

学校保健・地域保健担当者研修会のご案内

「地域保健と幼稚園教育の連携にむけて」 3歳児健診と幼稚園の健康診断

厚生労働省科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業

「地域における新しいヘルスケア・

コンサルティングシステムの構築に関する研究」班

1. 研修企画の背景

子どもたちの心身を健やかなものにするためには、「健やか親子21」に示されているように、小児の健康に関わる様々な専門家の確かな連携が必要になってきています。思春期にあらわれる健康問題も、小学校での対応では遅く、それ以前の幼児期までさかのぼった対応が必要だとされています。現在、3歳までは地域保健の枠内で子どもたちの健康がフォローされる仕組みになっていますが、それ以降、就学前までは、子どもたちの健康をフォローする連携体制が整っていないことが課題となっています。地域保健の現場の方々には、たとえば、3歳児が入園している幼稚園の初回健診（3歳児半時点）でどのようなことがおこなわれているのか、予防接種について幼稚園で保護者に対してどのようなアドバイスがなされているのか、などについてなかなか正確に把握されていないのが実情ではないでしょうか。今回の研修会では、地域の保健師と幼稚園養護教諭の連携をはかるために、まずは健診や予防接種など基本的事項についてお互いの認識をすりあわせていきたいと思ひます。

2. 日時

平成16年1月31日（土） 午後1時30分～4時

3. 開催場所

奈良県橿原文化会館 第2会議室

〒634-0005 橿原市北八木町3丁目65-5

電話 0744-23-2771

近鉄八木駅より徒歩5分

来場にあたっては公共交通機関をご利用ください。

4. 対象者

奈良県内市町村の母子保健に携わっている保健師・

看護師・栄養士・助産師・事務官等

近畿圏の幼稚園養護教諭や幼児の保健に関わる教員等

5. 研修内容

1) 講義内容及び講師

「地域保健と幼稚園教育の連携にむけて」 3歳児健診と

講師 **山縣 然太郎**（山梨大学医学部教授）

2) 意見交流

幼児の健康に携わる地域保健と学校保健の担当者及び講師との既存事業実施を通じての意見交流。

(1) 健診内容・目的について

(2) 予防接種について

(3) 健診等情報のながれについて 等



6. 講師プロフィール 山縣然太郎（やまがた ぜんたろう）

山梨医科大学医学部（1期生）卒業後、同大学院院生、同医学部保健学 講座助手、カリフォルニア大学アーバイン校研究員、山梨大学教授を経て現職および同大学院教授。健やか親子21検討会委員、神経管閉鎖不全症に関する検討委員を歴任。また多くの研究班（厚生労働省/文部科学省）を主催。最近では、マスメディアにも大きく取りあげられた生殖補助医療技術に関する全国調査の主任研究者。また、臨床遺伝学専門医として遺伝カウンセリングを保健所等で実施している。健やか親子21公式ホームページを展開し、全国の自治体をまわり、新たな考え方の普及に全力をそそいでいる。（文責：松浦）

7. 定員 50名（会場の都合上、先着順にて申込受付とさせていただきます。）

8. 参加費 参加者に係る受講料及び資料代金については無料です。ただし、旅費等は各自負担とします。

9. 主催

厚生労働省科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業

「地域における新しいヘルスケア・コンサルティングシステムの構築に関する研究」班

主任研究者：山縣然太郎	山梨大学大学院（医学部） 教授
分担研究者：松浦賢長	福岡県立大学看護学部 教授
研究協力者：山口智佳子	奈良教育大学教育学部附属幼稚園 養護教諭
研究協力者：小松原かおり	京都教育大学教育学部附属幼稚園 養護教諭
研究協力者：石原知恵	兵庫教育大学学校教育学部附属幼稚園 養護教諭
研究協力者：森川美保子	奈良県吉野郡下市町保健センター 保健師

12. お問い合わせ

事務局 山口智佳子（奈良教育大学教育学部附属幼稚園 養護教諭）

FAX 0742-27-9287

E-mail yoyoproject2003@yahoo.co.jp

お問い合わせはファックスか電子メールでお願いいたします。